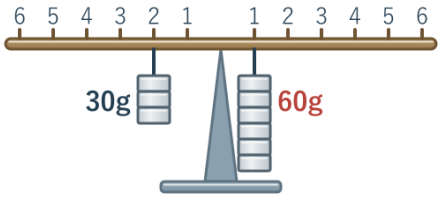
支点からのきょりとつり合うおもり（グラフ）

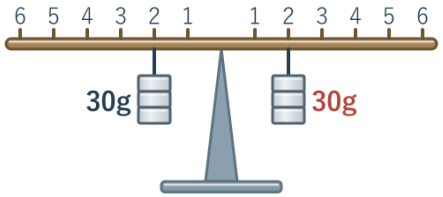
左のうでを決めたとき、右のうでのきょりを変えると、つり合うおもりの重さはどう変わるか

① 右のうでの目もり 1



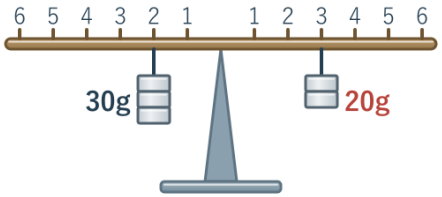
左 30×2＝60　右 60×1＝60

② 右のうでの目もり 2



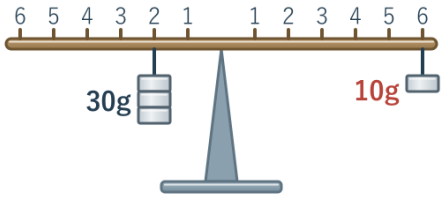
左 30×2＝60　右 30×2＝60

③ 右のうでの目もり 3



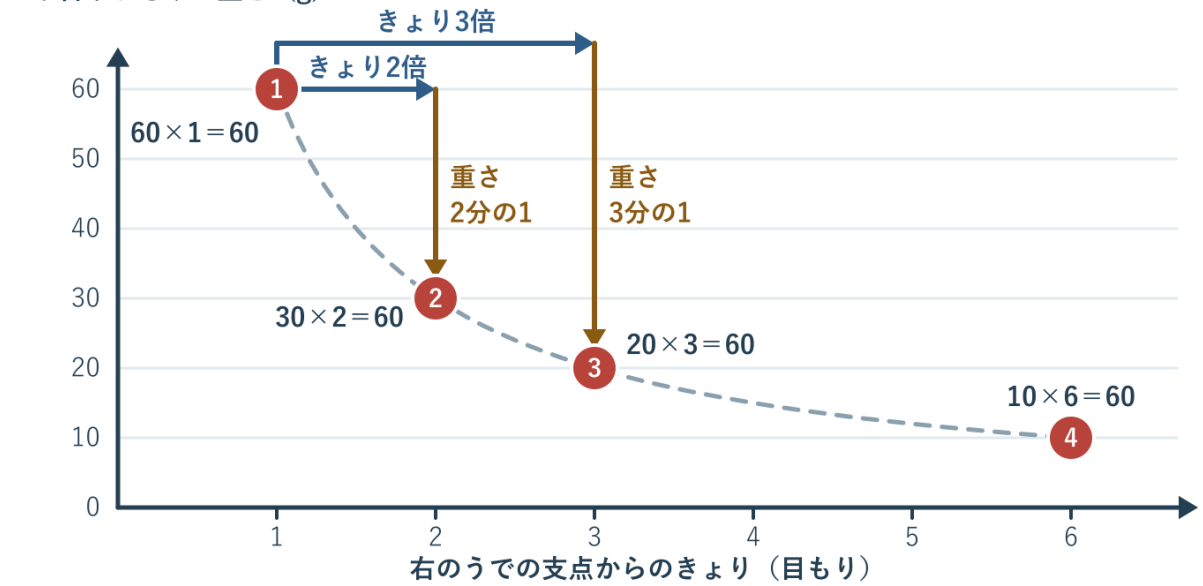
左 30×2＝60　右 20×3＝60

④ 右のうでの目もり 6



左 30×2＝60　右 10×6＝60

グラフ：右のうでの目もりと、つり合うおもりの重さ



読み取ろう

どの点でも

重さ × きょり ＝ 60

きょりが2倍になると、重さは2分の1。

きょりが3倍になると、重さは3分の1。

きょりが長いほど、軽いおもりでつり合う。

左のうでは変えない（2の目もりに30g）。

どの場合も、てこは水平につり合っている。

目もり4・5は、計算では15g・12g。

10gのおもりだけではつくれないので、

このグラフには点を打っていない。

※ 値はきまりから求めた例。実際の実験では、ずれることがある。破線は点を結ぶ目安で、測定値ではない。